



今月のこよみ

消費者日曆
男女比を公開
新選の日
世界禁煙デー

1日~31日
6日~11日
12日
31日

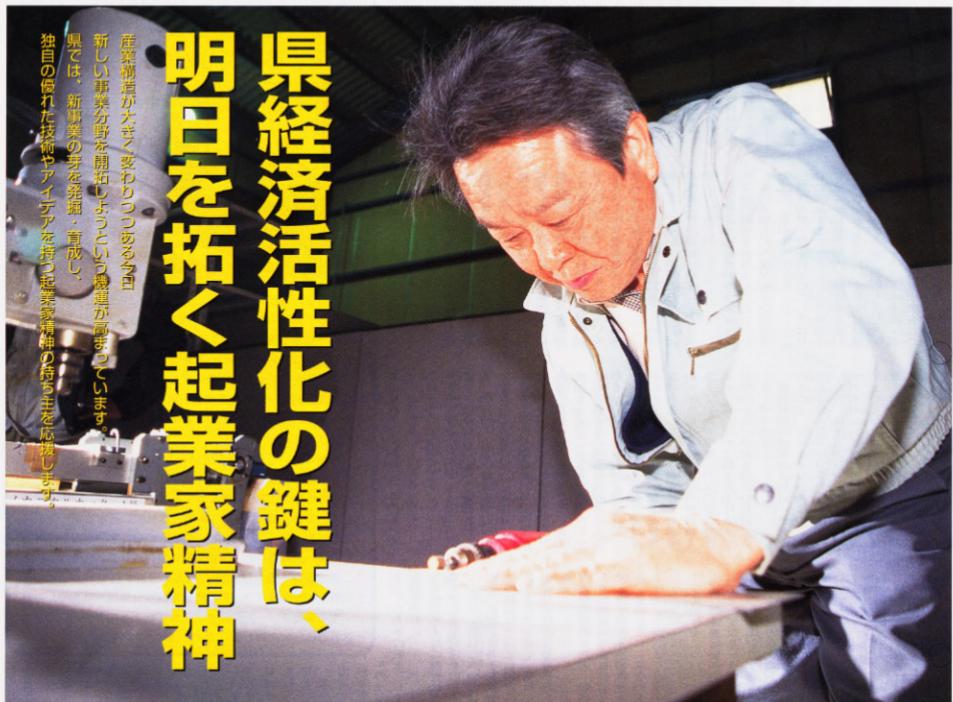
県民の友

発行 和歌山県知事公室 広報広聴課

主な記事

- 2面 県議会2月定期会
3面 拝啓県民のみなさまへ/県ジャンダーフリー
一船本大賞/This is 和歌山ブランド③
4面 河川・海岸特集
5面 わかやま長寿プラン2000
6~7面 わくわく・お知らせ/同和運輸/地籍調査
8面 わかやま北関ニュース

〒640-8585 和歌山市小松原1-1 ☎073(432)4111



明日を拓く起業家精神 県経済活性化の鍵は、

産業構造が大きく変わつたるゆゑ
新しい事業分野を開拓しようという機運が高まっています。

県では、新事業の芽を発掘・育成し
独自の優れた技術やアイデアを持つ起業家精神の持ち主を応援します。



通気性・保水性を併せ持つお砂を使用したキノコの栽培システムの研究開発



夜空を飛ばす小型アーカライト無明システムの研究開発



分離技術を活用した農プラスチックの再生製品の開発



新式衣料品の防腐防臭・製造処理加工システムの技術開発

新しい事業分野を開拓している
企業の製品開発
(中小企業活性化新規事業支援企画)

が着実に育っています。
若い起業家精神の力が絶えません。
あなたも、この機運を一緒に育んでいき
てください。この機運を育むために、このひらめき
を現実のものとするために、研究開発を進めてい
ます。この研究は、今後、用途の開拓・販路
の開拓などを進め、事業化をめざします。

今、夢の実現に向かって、たくさんの起業家
が着実に育っています。



**ガラスも磨ける
研磨体の開発を!**

時間が経過するのも忘れ、一心不乱に指先を
見つめる技術者が、今、『きのくにベンチャ
「ブランチ」テスク』で最優秀賞を受賞した若

林光臣さん(和歌山市)です。
若林さんは取り組むのは研磨体の

研究開発。研磨性を持った長繊維の
織物を使用することで、従来の砥石
やブランチ状の研磨体では限界のあった耐久性・
研磨能力が飛躍的に向上しました。また、この
研磨体はなかなかに加工できる利点も持ち合わせています。

この機運を見たとき、「研磨に利用できる
ではない」と直感した若林さんは、永年勤めてい
た会社を昨年退職したのを機に、このひらめき
を現実のものとするために、研究開発を進めてい
ました。この研究は、今後、用途の開拓・販路
の開拓などを進め、事業化をめざします。

ご利用ください 地域産業総合支援センター

地域企業からの相談にきめ細かく迅速に対応できるよう(財)
和歌山県中小企業振興公社内に地域産業総合支援センターを開設しています。

和歌山市西津丁26番地 経済センター3F
☎073(432)3412

中小企業の経営革新や新事業の創出を支援するため、4月1日から県
庁商工部局に「新事業推進課」を設置しました。

このほかの受賞者

プラン名

氏名

優秀賞	工業排水の浄水化設備(完全リサイクル化) アガリクス茎の抽出液で漬けた梅干しの製造と販売 スマールビジネスデータバンク(インターネットによる貿易仲介サービス)	中川和城さん(和歌山市) 杉本義次さん(田辺市) 本間祐一さん(大阪府阪南市)
特別賞	アリス保養村(地域住民と高齢者等からなる会員制保養施設) 梅肉の利用を広める(梅肉は紀州の調味料)	東道さん(和歌山市) 坂本充子さん(大塔村)

ふるさとの 海・川を想いの空間に

人と水辺の新しい関係

海や川は私たちの生活空間に密接に関わっています。時には洪水などの災害をひき起こすこともあります。私たちの生活や、豊かな環境を守り育てる主な事業を紹介します。

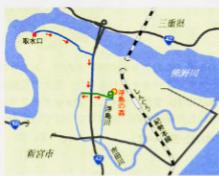


市街地にも清流を

浮島川

新宮市を流れる市田川、浮島川は、かつては水遊びができる程の清流でしたが、昭和30年代以降水質の悪化が進み、浮島川も、水質汚染による全般的死滅が心配されていました。

浮島の森は、漬葉の木で朽ちた植物などが堆積してできた泥炭の浮島に寒暖同生の植物が混生している森で、国の天然記念物に指定されています。この貴重な自然を守り、流域の都市環境を改善するため、熊野川から取水した浄化用水を埋設した導水管やポンプによって市田川や浮島川に流れ、水質を浄化する工事が完成しました。



浮島の森

川とつながる浮島の森、新宮市浮島島原植物園で

自然とふれあう想いの水辺に

紀州流多自然型川づくり

八代將軍徳川吉宗の時代に高い水利かんがい技術を誇り、日本各地に普及した「紀州流工法」。県ではその伝統を受け継ぎ、新たな紀州流として間伐材や自然石を利用し、自然を活かした川づくりを行います。今年度中には市脇川(橋本市)、春日川(那賀郡)、加茂川(海草郡)、切目川(日高郡)、芳賀川(西牟婁郡)、田原川(東牟婁郡)の整備を行います。また、平成13年度には天満川(有田郡)、那智川(東牟婁郡)も整備を予定しています。

魚やカニなど水辺の生物が住み良い、生態系にやさしい川づくりにより、自然と共生する想いの場をめざします。



多自然型川づくりに取り組む県のボランティア

白砂青松の美しい浜をもう一度

扇ヶ浜

田辺市の扇ヶ浜は、かつて「紀州舞子・大浜」と呼ばれ、市民の憩いの場として親しまれてきましたが、近年浸食が進んだため、昔の面影がなくなっていました。扇ヶ浜を昔の美しい海浜としてよみがえらせ、安心して遊べる憩いの場として復活させようとした田辺市とともに浜全体の構想を策定し、事業を進めました。平成6年から始まった工事は着々と進み、これまでに人工リーフが2ヶ所完成しています。今後、階級式護岸や、砂浜の幅を広げる浜張などの工事を進め、平成19年度の完成をめざしています。



構想図

美浜海岸

美しい海と白い砂利浜をふくらむ扇の松林。美浜町の美浜沿岸は樹木海岸県立自然公園に指定された海岸であるだけでなく、アカウミガメが産卵に訪れるなど、豊かな環境に恵まれています。しかし、この地域には波が護岸打ち任せ、被害がある恐れがあります。そのため、安全を確保し、海水浴場全施設(運営料無料など)の整備を今年度から本格的に進めていきます。



鏡ヶ斜堤

ご協力をお願いします！～青い海、青い川のために～

きれいな海・川を守るためにには、日常生活での心配りや工夫が必要です。

- 資源くず・残飯などは紙袋をセッとした三角コーンなどで回収し、生ゴミとして分別してください。
- 油油、紙や布に油污込ませ、生ゴミとして分別してください。
- 火のそば・飲み残しのビールなどは植木の肥料として使えます。なるべく流しに流さないようにしてください。



「わかやま長寿プラン2000」策定

平成12年度～平成16年度 第2次和歌山県老人保健福祉計画&和歌山県介護保険事業支援計画

和歌山県の高齢化率は20%となってい
ます。特に山間過疎地域では約40%の町
村も見られるなど高齢化が進んでいます。
こうした中にあって県民が地域で安心して
暮らすためには、介護保険制度の円滑な
実施とともに、健康づくりや介護予防施策
の充実、さらには介護保険の対象とならな
い方々への対策などが今、重要な課題とな

っています。

これらの課題に対する施策を着実に進め
るため、このたび第2次和歌山県老人保健
福祉計画と和歌山県介護保険事業支援計画
からなる「わかやま長寿プラン2000」
を策定しました。

主な計画目標（平成16年度末）を紹介
します。

第2次和歌山県老人保健福祉計画

老人福祉施設など

養護老人ホーム

家庭環境などの事情によって自宅での生活が困難な方が入所できます。



現状=960床



目標=1,200床

ケアハウス

自立した生活を送れるよう
構造や設備の面で工夫され
た施設です。



現状=232床



目標=1,000床

高齢者生活福祉センター

介護、住居、地域住民との交流の場
などを総合的に提供する施設です。



現状=9か所



目標=20か所

在宅介護支援センター

介護に関する総合的な相談を受け、
必要なサービスが受けられるよう調
整します。



現状=79か所



目標=144か所

老人保健サービス

機能訓練

日常生活の自立を助けるための訓練
を行います。

現状=20,792人/年 目標=44,321人/年

訪問指導

家庭における療養方法、看護方法を
教えます。

現状=20,330人/年 目標=26,579人/年

健康教育

健康に関する正しい知識の普及を図
ります。

現状=3,089回/年 目標=3,355回/年



健康相談

健康に関する個別の相談に応じ必要な指
導や助言を行います。

現状=4,806回/年 目標=6,376回/年

健康診査（検診率）

基本健診

現状 27.4%

目標 50.0%

子宮がん検診

現状 15.6%

目標 30.0%

胃がん検診

現状 14.4%

目標 30.0%

乳がん検診

現状 13.1%

目標 30.0%

大腸がん検診

現状 13.7%

肺がん検診

現状 25.6%

目標 30.0%

和歌山県介護保険事業支援計画

介護保険施設

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

常に介護が必要で、在宅での介護が困難な方が入所できます。



現状=3,535床



目標=4,235床

介護老人保健施設（老人保健施設）

病状が安定し、リハビリや看護を中心とする医療を受ける方が入所できます。



現状=2,686床



目標=3,269床

介護療養型医療施設

病状が安定し、医療の必要性が高
いなどの理由で療養が必要な方が
入院できます。



現状=744床



目標=2,002床

主な在宅サービス

訪問介護

ホームヘルパーが家庭を訪問し、日
常生活のお手伝いをします。

現状=17,522人/週 目標=46,519人/週
(※サービス利用者数)



訪問看護

看護師や保健師などが家庭を訪問し、
看護サービスを提供します。

現状=5,980人/週 目標=10,545人/週
(※サービス利用者数)

通所介護・通所リハビリテーション

デイサービスセンターなどで食事、
入浴サービスなどを提供します。

現状=11,087人/週 目標=25,151人/週
(※サービス利用者数)

短期入所介護・短期入所療養介護

短期間、特別養護老人ホームなどで
お世話をします。

現状=932床 目標=1,119床

痴呆対応型共同生活介護

グループホームで共同生活する痴呆
の方に、日常生活の援助を行います。

現状=44人 目標=392人

「わかやま長寿プラン2000」の内容等くわしくは、県庁長寿社会推進課
☎073(441)2520へお問い合わせください。

